

鉄と鋼

Journal of The Iron and Steel Institute of Japan

主 要 目 次

オイルシェール開発の現状と将来.....	775
水平連続鑄造法の現状と将来.....	784
最近における高耐食性ステンレス鋼開発の動向.....	794
ゼオライト系珪酸塩のすぐれた特性とその利用.....	800
焼結鉍とペレットの軟化溶融挙動.....	807
化学平衡法による $\text{Na}_2\text{O}-\text{SiO}_2$ 融体の Na_2O の活量測定	815
炭素飽和鉄- $\text{Na}_2\text{O}-\text{SiO}_2$ 融体間の P, Mn の分配, N の溶解度.....	823
炭素飽和溶鉄と $\text{Na}_2\text{O}-\text{SiO}_2$ 融体間の V, Nb, Sb の分配	831
$\text{CaO}-\text{Al}_2\text{O}_3$ 溶融スラグへの CaS 溶解度	839
溶融 $\text{Fe}_2\text{O}_3-\text{SiO}_2$ 系スラグの生成熱測定.....	846
$\text{Fe}_2\text{O}_3-\text{MnO}$ 系スラグ成分の活量	853
大型水平連続鑄造機の開発と鑄造鋼種の拡大.....	861
17Cr-14Ni 鋼の高温クリープ特性に及ぼすWの影響	869
Fe-15Ni-3Mn 系鋼の時効および窒化変形の防止	877
蒸留水浸漬による亜鉛めつき鋼板の塗膜剝離.....	885
超音波探傷法にて検出される MnS 介在物の定量化.....	893
光ファイバー伝送発光分光法による鉄鋼試料分析.....	901
誌上討論.....	908
パーソナル・コンピュータを応用した高性能画像処理 システム..... 912	
普通鋼電気炉鋼の将来.....	914
第 2 回日独耐火物部会技術交流会〔会議報告〕	917
1984 International Symposium on Metallurgical Slags and Fluxes 出席報告.....	920
日本鉄鋼協会物故会員追悼会営む.....	924
第 110 回 (秋季) 講演大会講演募集案内.....	会告

NO. 7
VOL. 71
MAY 1985

鉄鋼協会
The Iron and Steel Institute of Japan

Price:

¥ 2,500 per copy excl. postage

Shinjuku Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyodaku, Tokyo, Japan